

みんなの健康ラジオ

『男性更年期障害の診断と治療』

(2023年4月27日放送)

横浜市泌尿器科医会

都筑はやし泌尿器科クリニック

林 圭一郎

男性更年期障害とは？

- 加齢に伴い男性にも女性と同様に更年期障害があります
- 男性の場合は女性の閉経の際のエストロゲン（女性ホルモン）低下と同様に加齢に伴うテストステロン（男性ホルモン）の低下が原因の一つと言われている
- 男性にも更年期障害があり男性の更年期障害はLOH(late-onset hypogonadism:LOH)症候群と言われます

男性ホルモン (Testosterone) の作用

- 筋肉や骨を強くする（筋肉量の増加、骨密度の増加）
- 社会生活を支える（社会性ホルモン）
- 男性の性機能を保つ
- 物事を判断する、あるいは物事を理解する、広い意味で認知力、認知機能を高める、維持するなどの働き



男性と女性の更年期障害の違い

	♂男性	♀女性
原因	男性ホルモンの低下	女性ホルモンの低下
時期	特に決まっていない (40歳代以降いつまでも)	閉経の前後5年 (50歳前後)
期間	終わりが無い	閉経後5年ほどで症状が落ち着く

L0H症候群の症状および徴候

身体症状

関節症、筋肉痛
疲れやすい
発汗やほてり
肥満やメタボリックシンドローム
頻尿

精神症状

イライラ
不安、パニック
うつ
不眠
興味や意欲の喪失
集中力、記憶力の低下

性機能症状

性欲の減退
勃起障害